

あおぞら

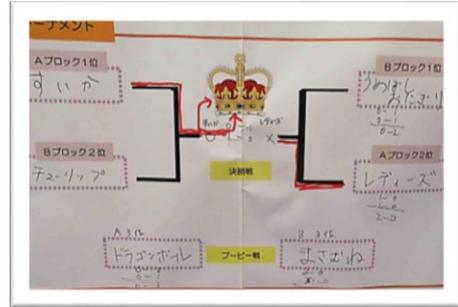
発行:愛知県被災者支援センター
住所:名古屋市東区泉 1-13-34
名建協 2階
TEL:052-971-2030
FAX:052-971-2050
開館:月曜～金曜 10時～17時



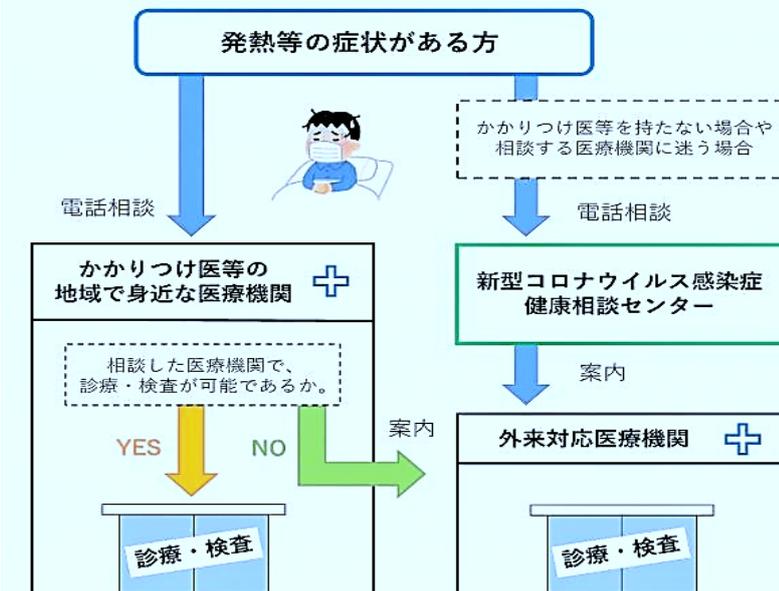
【あおぞらカフェ・ハーブソルト作り】



【お茶っこサロン・ボッチャ体験交流会】



発熱患者等の外来診療フロー図 (2023年5月～)



もくじ

- P1. 表紙写真:合同交流会
- P2～3. 合同交流会(お茶っこサロン「ボッチャ体験」+あおぞらカフェ「ハーブソルト作り」)
- P4. 寄稿/「里山を歩く会」沼田さん
- P5. 「福島原発・第5次追補」について
- P6. 原発事故裁判結審、他
- P7. おすすめの一冊
- P8. イベント情報、レシピ、編集後記

ワクチン関連相談窓口(看護師によるワクチン副反応健康相談窓口)

電話: 052-954-6272

時間: 9:00～17:30(平日)

あおぞらカフェとお茶っこサロンが合同開催＝「ハーブソルト作り」＋「ポッチャ交流会」

愛知県被災者支援センターの「あおぞらカフェ・ハーブソルト作り」と、被災者支援ボランティアセンターなごや主催の「お茶っこサロン・ポッチャ体験交流会」が、8月19日(土)の開催日が重なったため、双方合同で開催することになりました。参加者は9世帯15人でした。



○あおぞらカフェ「ハーブソルト作り」(会場とオンラインのハイブリッド開催)

今回は、講師・鈴木さんに材料を手配していただきましたが、当日は欠席のためスタッフが自力で頑張ることになりました。今回のハーブソルトの材料は、「オレガノ」・「セージ」・「パセリ」・「スイートバジル」・「ニンニク」・「ブラックペッパー」の6種類のドライハーブで、天然塩と混ぜて作りました。



会場とオンライン 2 か所をおすんだハイブリッド開催。お顔を見ながら「お久しぶり!」「懐かしい!」と交流しました。

あちこちから「あら、いいにおい!」という声が聞こえてきました。ハーブは各自のお好みで種類を変えても。



ハーブの香り確かめながら、「できた!」



ボランティアの皆さんも、「へえ、どんな味?」

さて、皆さんは出来上がったハーブソルトをどんな料理に使ったでしょう?送っていただいたハーブソルトを使った料理の例です。ご参考にどうぞ!



「野菜のソテーの美味しさがアップ!」(Yさん)



「いつもの天ぷらが一味違う」(Nさん)



「ポテトがおいしい!」(Oさん)



「茄子と豚肉のユッケ風が一振りて絶妙!」(Nさん)

○お茶っこサロンなごやの「ボッチャ体験交流会」（名古屋市社会福祉協議会 6F 多目的活動室）

ボッチャ

【 Boccia 】 どれだけ多くの球を目標的（ジャックボール）に近づけられるかを競う。チーム戦（1チーム3人）は1エンド1人2球で6球。計6エンドで勝敗を決める

先攻（赤）

1 ジャックボールを投げる

2 持ち玉1個を投げる

後攻（青）

3 持ち玉1個を投げる

以後、ジャックボールに遠い方が球を投げていく

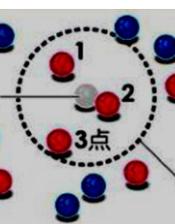


- ボールは275㍉[㍉]（前後12㍉[㍉]までは可）
- 革製で、中にはプラスチックピースが入っている
- 市販品はデンマーク製が多く、13個セット（白1、赤6、青6）で約8万円

負けチームのボール

ジャックボール

勝ちチームのボール



勝敗のルール
ジャックボールを中心に、負けたチームのボールの内側に、いくつ勝ちチームのボールがあるかで点数が決まる

このエンドの得点は ● 3-0 ●

パラリンピックの種目として知られるようになったスポーツですが、体験者はそんなに多くなさそうで、初めて参加する人がほとんどのようでした。最初は「やったことがないから難しそう」という人たちも、始めてみると皆さん真剣そのもの。

赤と青のソフトなボールを最初に投げられた白いボールにどれだけ近づけるか、というものです（ルールは左の説明を参照。ボランティアセンターなごやの資料より）。

夏休み中で、10代の中学生2人、20代のボランティア学生とシニアのボランティアも、中高年の避難者たちも一緒に、年齢を忘れてチームごとの

トーナメントを張り切りました。「すいか」「チューリップ」「うめぼしおにぎり」「レディース」「まさむねドラゴンボール」「ドラゴンボール」というチーム名もユニークで、楽しく盛り上がりました!! 「すいか」チームの勝利でした。

最後のお菓子のつかみ取りも、童心に帰って…。



腰を落として、こっちなかな？あっちかな？



ねらいを定めて、息を止めて！



トーナメント・チームの皆が応援！



勢いの良い若者より、ボッチャは年長者の方が上手！

寄稿/「里山を歩く会」・沼田さんからのお手紙

毎月第3水曜日に、名古屋市東山界隈を歩く「里山を歩く会」の代表世話人の沼田満喜子さんに原稿をお寄せいただきました。「里山を歩く会」は、前身の「HAT-J」（NPO 法人日本ヒマラヤン・アドベンチャー・トラスト）のころから、東日本大震災の広域避難者の方に参加を呼び掛けてくださり、これまでに常連のNさんご夫妻の他、何人もの方々がその都度参加されています。



沼田さんとNさん

皆さま 暑い日が続きますが、お元気でいらっしゃいますか。

81年間生かされてきた私も、このように暑い夏は生まれて初めてです。東北からみえた方にとってはさぞ大変だとお察しします。

私どもの「里山を歩く会」では、月一回、東山公園・平和公園を中心に、森の中をゆったり歩いています。特に平和公園内の「くらしの森」コースは、季節の移ろいが感じられるよい所です。植物との対話、1か月ぶりに会えた人との何気ない会話。そしておいしい空気と美しい緑、大地のエネルギーを感じる土の道を歩けることに感謝します。小川のせせらぎ、小鳥のさえずり、風にそよぐ木の葉のざわめき、そして樹木が放出するすてきな香りなど、日常忘れていた自然の恵みに対して、しみじみと有り難い！と感謝の気持ちが湧きます。

フィトンチッドという言葉は、よく聞かれますね。植物に侵入しようとする有害な微生物（菌や細菌）、有害な昆虫などから身を守る自己防衛のために作り上げた物質なのだそうです。フィトン（植物）がチッド（殺す）で、植物は動物のように逃げることができないからのようです。また消臭効果や脱臭効果を持ち、空気を浄化する能力があるため、森の中の動物の死がいや排泄物の臭気を全く感じないのです。フィトンチッドは植物の根や幹に含まれ、主に葉から放出され、人間にとっては多くの恵みを与えてくれる「森林の精気」です。

おにぎりや食べ物を木の皮や葉で包むのは、昔からしていました。おすし屋さんはフィトンチッドの宝庫ですね。植物は、二酸化炭素を光合成して酸素に変えてくれます。そして葉は、空気中の汚染物質を浄化してくれます。すばらしい恵みをいっぱい頂いていることに感謝して、森の中を歩いてみませんか。



ナツズイセン

沼田満喜子



白玉ホシクサ



里山の田んぼ

「福島原発事故の避難等に係る精神的損害等に対する第5次追加賠償」について

去る7月に、福島県の該当する避難元の皆さんへ、「国の中間指針第五次追補等を踏まえた東京電力ホールディングス株式会社による追加賠償について」という文書が愛知県防災安全局から届けられました。福島原発事故による精神的損害等の賠償に関する情報提供です。これに基づいて、該当する各個人の方が、東京電力へ賠償請求を行うものですが、中には「自分には関係ない」と案内文を棄ててしまった人もいらっしゃいます。またスタッフが電話で詳しく聞いてみると、いろいろな事例がありました。

●Aさんの例：自分には関係ないと思った。

震災から12年が経ち、早く忘れてしまいたいという気持ちの表れか、忙しい日々を送っていて「今さら東電からの書類なんて」という思いもあってか、深く考えずに資料を処分してしまった方がありました。

→東電宛に電話で理由を説明し、書類を送って貰うことを勧めました。

●Bさんの例：チェック漏れの箇所があった。

今回の手続きは、殆どが「✓」を記入するのみで終わります。このためか、記されている文書をよく読まずにページを進め、大切な「✓」を入れるのを忘れてしまう方がおられました。

→送付直前に「分からないままに書いたけれど、念のため見て欲しい」といわれ、お話を聞きながら確認を進めたところ、幾つかの記入漏れがありました。1つの「✓」忘れて〇万円を受け取れなくなることもありますので、慎重に読み進めて頂きたいです。

●Cさんの例：住所変更が東電に出来ていなかった。

東電は、転居された方、結婚などでお名前を変えられた方についての情報を知り得ていません。このため東電からの郵便が届かないことになってしまいます。

→思い当たる方は、ご自身で東電宛に電話をするか、WEBでの変更手続きが必要になります。

●Dさんの例：(在留外国人で) 名前が一致していなかった。

震災前にすでに婚姻関係にあり、氏名を変えられていた方であっても、東電に確認すると旧氏名で(東電の)記録に登録されてしまっている方がみえました。

→旧氏名で登録されている理由は分かりませんが、東電宛に電話で状況を説明し書類を送って貰うこととしました。

●Eさんの例：受入被災者として登録されていない方もいた。

日本語の読み書きが不自由な在留外国人を、通訳者に入ってもらいサポートしている時、少し遅れて〇〇市に来た人から、「私たちはどうなるの?」と声を掛けられました。

→お名前を伺い東電に確認したところ、東電の記録には被災者としての記録が残っていて、書類の送付に繋ぐことが出来ました。幾度か転居をしたこともあり、東電の記録が修正できていなかったこと、愛知県に来られた時期が遅く、また日本語が不自由だったため、被災者登録の窓口には繋がらなかったことなど、幾つかの理由が重なったためと思います。

これらの方々のように、自分では気が付かないで漏れや不備があったり、自分は該当しないと思い込んでいたりする人も何人かいらっしゃいます。もし、「あれ、どうだったかな?」と思われる場合、東電に直接お問い合わせください。(また、支援センターの説明会でお願いする司法書士の方におつなぎすることもできますので、愛知県被災者支援センターにご相談ください)

【東京電力 追加賠償：☎0120-926-470 9時~19時(月-金/休祝日除く)、9時~17時(土・日・祝休日)】

Webでの問合せ先→[中間指針第五次追補等を踏まえた追加賠償のご案内 | 東京電力 \(tepcoco.jp\)](#)

「原発事故損害賠償請求訴訟」・「原発事故人権侵害訴訟 愛知岐阜」の裁判が結審し、判決を迎える

「原発事故損害賠償請求訴訟」は、2013年、愛知・岐阜に避難した43世帯130人が、国と東京電力に対し、損害賠償を求めて提訴。2019年8月2日の名古屋地裁判決の、国の責任を認めず、東電は無過失責任にとどめた一審判決に対し、原告側も控訴しました。

2019年9月29日に原告の内7世帯23人が、新たに原告団・「だまっちゃおれん！原発事故人権侵害訴訟 愛知岐阜」を立ち上げ、それ以前のAグループと、Bグループの二つの原告団で名古屋高裁での控訴審をたたかい、2023年7月13日結審しました。

その間、それぞれに避難者の原告は意見陳述に立ち、「被ばくを避ける権利」「被ばく防護」「脱原発」等を訴え続け、またそれぞれの専門家の証人尋問などで、原発事故による人権侵害を訴えました。

これに先立つ3月10日にいわき市民らが国と東電に損害賠償を求めた控訴審判決が仙台高裁であり、判決では「国は規制権限を行使すべき義務を違法に怠った」と認めつつ、「事故を防げた」と断定できない」として、一審の福島地裁いわき支部判決が認めた国の責任を否定したものでした。先行した同種訴訟で国の責任を否定した2022年6月17日の最高裁判決に沿う結論といわれています。

しかし、名古屋高裁の法廷には、毎回多くの支援者が傍聴に足を運び、結審では100名を超える支援の輪も広がって、市民の関心の高さを見ることができました。現在も福島原発敷地内に増え続ける「処理水」の海洋放出でも、地元の漁民への十分な説明や納得を得ないまま、また世界の国々でも異論のある放出が始まってしまいました。30年間も続くと言われるこの問題へも国民それぞれが関心を持ち続け、注視していかなければならないでしょう。

そしてこの故郷をなくした苦しさ、人権侵害を訴える控訴審での判決が、いよいよ来る11月22日に outされます。

ウクライナ避難者支援 ロシアによる侵略戦争から1年半

(あいち・なごやウクライナ避難者支援ネットワーク
事務局レスキューストックヤード)



スタンディング・デモで支援を訴える
ウクライナからの避難者(名古屋市栄)

独立記念日 8/24 のウクライナデー



「高齢者女性、暑い夏をたくましく、
安いお店を見つけてお買い物」

8月2日 NHK テレビの「クローズアップ現代」で「はだしのゲンはなぜ消えた？」と題して、広島市の平和教育の教材『ひろしま平和ノート』から『はだしのゲン』が削除されたことが放送されました。なぜ削除されたか？それが多面的な視点で報道されたので、私の意見も交えて書き記します。

★私が子育てをしていた時に、この本は友人の親子ともどもよく読みました。その当時は、ヒロシマや反戦は生活の中で当たり前のテーマだったので、子どもに良い影響を与える本だと思ひ疑いませんでした。ただ、ヒロシマは、当時は被害者意識がとても強く、私は日本が加害者だったことにも思いを馳せないと正しい反戦を訴えることにならないと思っていました。この『はだしのゲン』はそのどちらにも訴えていることが素晴らしいと思います。世界24か国語に翻訳されて、たくさんの人に読まれています。

この本が広島市教育委員会から排除された理由は、

①池の鯉を釣って食べるシーンが、他人の家の鯉を盗むのが教育上不適切

②浪曲が児童の生活背景に即していないと。だけど「クローズアップ現代」は、広島市の保守系団体や、日本会議など自民党の国会議員、地方議員など、松江市（島根県）の保守系の団体からも良くないという意見が寄せられたこと。それに対して、番組はゲンが堂々と天皇の加害責任を問う1頁(右図)を見せました。

★広島市の教育委員会が『はだしのゲン』を使って授業した教員からアンケートを取りました。

効果的な教材だった—61%

効果的な部分もあったが、効果的でないと感じる部分もあった—36%

効果的ではない教材だった—1%

無回答—1%

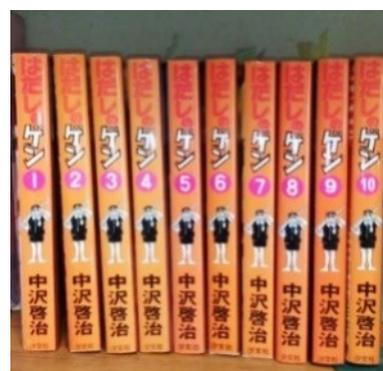
★その他に、この本に書かれていて、私が素晴らしいと思った点をいくつか記します。

- ・非国民と村八分にされる時代に父親が堂々と戦争に反対し、子どもたちに次の言葉を伝え、作者中沢啓治はその通りに生きたのでしょう。

～ふまれた麦は たくましい根を 大地にはって
霜や風雪にたえ 大きく まっすぐにのび

やがて ゆたかな穂を みのらせていく～

- ・ゲンの家族は差別されている近所の朝鮮人の朴さんと同等にお付き合いし、ピカの放射能で体力の弱った老人や醜くなった女性に優しいし、差別しません。



★更に、8月20日 NHK テレビ「こころの時代」の「はだしのゲンと父」では、中国語に翻訳された

坂東弘美さんが、戦地での父親の体験を基にこの本の魅力を紹介しています。また、その番組の中で、作者の中沢啓治が「読んでこわいと思うのがある。戦争と核兵器というのは、二度とあの道を通らんぞ！と思ってほしい」と語るシーンが忘れられません。

番組の中では語り切れない詳しい事柄が、次にたくさん載っています。

お時間があればご覧ください。

(* 著作権者の許可を得て転載しています)

参考：クローズアップ現代取材ノート：

<https://www.nhk.or.jp/minplus/0121/topic004.html>



【イベント情報】 *開催・内容等が変更になることがあります。詳しくはチラシでご確認ください。

開催日	イベント名	内容（主催など）	会場
10/1(日) 10:00～15:00	岩手県・宮城県 気軽にお茶飲み交流会	おなじみさんと気軽におしゃべり、癒しの時間を一緒に！	東海市しあわせ村・保健福祉センター(名鉄・聚楽園下車徒歩5分)
11/26(日) 10:00～15:00	甲状腺エコー検診 & 交流相談会	医療専門家等に相談できる交流相談会も。要予約（詳細はチラシ参照）。	名南病院(名古屋市南区バス:神宮12/金山19とも「南陽通5丁目」下車)
12月17日(日) 10:00～14:00 (予定)	あったか芋煮交流会(仮)	3交流会団体共催（愛知県被災者支援センター・ボランティアセンターなごや・キリスト教社会館）で楽しくにぎやかに。	発達センターあつた(名鉄・名鉄神宮前10分、地下鉄名城線伝馬町2出口5分)

<さっちゃんのレシピ> ズッキーニの炒め煮

【材料】(2～3人分)

ズッキーニ 中1本、人参 5cm位、豚肉 100g、
ショウガ 1片、油 少々
*調味料 [しょうゆ小さじ1.5、塩小さじ1/3、
砂糖小さじ1、片栗粉小さじ3、コショウ少々
水 200cc]

【作り方】

- ① ズッキーニを5mm厚さの輪切りにする(ズッキーニが大きい場合は、縦半分に切ってから5mm厚さに切る)。
- ② 人参は1cm幅の薄切に



する。

- ③ ショウガをみじん切りにする。
- ④ 水と、*調味料を合わせておく。
- ⑤ フライパンに油をひき、豚肉と③を炒め、肉に色がついてきたら②を入れ、さっと火が通るまで炒める。
- ⑥ ⑤に①を入れ、塩一つまみ(*調味料の塩とは別)入れて炒め、ズッキーニが少し透きとおってきたら④を加え、トロミがつくまで炒め煮する。

◎今回は、黄色と緑のズッキーニがあったので、それぞれ半分ずつ使いました。

【編集後記】

- ・我が家の洗濯機はよくしゃべります。中でもちょっと洗剤が多いと翌日スイッチを入れた時に必ず、「前回は洗剤の量が多過ぎました。洗剤が多くても汚れ落ちは変わりません」と言います。そんな時「あなたに言われなくても分かるとるわ」と洗濯機に言い返します。(T.S)
- ・8月は太平洋戦争敗戦78年。テレビは戦争特集で満載 ★テレビ見る 学徒出陣 生き残り 当時学生 沢山語り★国のため 兵隊になる いやの人 どちらもホントは 生きて帰りたい★兵舎では毎日殴る 理由なし 戦後の映画 たくさん見たね (T.H)
- ・日本に四季はなくなってしまうのだろうか？秋と春がだんだん短くなり、寂しいと同時に、いろいろ文化にも影響が出るのでは？床の間の掛け軸や茶華、俳句の季語、合いもの衣服も無くなるかも。(T.K)